



Egami Art Office LLC

6-23-21-401 Hirai, Edogawa-ku, Tokyo, 132-0035, Japan

Tel: 81-(0)3-6657-2853 Fax: 81-(0)3-6657-2863

E-mail: y.egami@eao@eos.ocn.ne.jp <https://www.egamiartoffice.co.jp>

お知らせ

弊社はこの度、東油商事合名会社と事業提携を締結することになりました。

東油商事合名会社音楽事業部は、欧州を中心に活躍する指揮者、阿部加奈子氏のマネジメントをするほか、クラシック音楽の普及に積極的に取り組んでいる会社です。今回の事業提携により、両社はさらなる音楽芸術の発展に寄与できると確信しております。

事業提携に伴い、弊社では阿部加奈子氏をマネジメント協力アーティストとしてお迎えすることになりました。

具体的な事業提携内容については両社協議を重ね、改めて本ホームページにてご紹介させていただきます。

一層のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

2020年7月22日

合同会社 エガミ・アートオフィス
代表社員 江上 裕

<ご参考>

東油商事合名会社ホームページ：<https://www.east-friends.com/>

Kanako Abe (Conductor)

阿部 加奈子（指揮）

オランダ在住。東京藝術大学音楽学部作曲科を経て、パリ国立高等音楽院にて作曲に関連する6つの課程とともに日本人として初めて同音楽院指揮科で学び、フォントイス総合芸術大学大学院指揮科(オランダ)にて修士号を取得。

これまでに作曲を永富正之、管弦楽法をマルク=アンドレ・ダルバヴィ、楽曲分析をミカエル・レヴィナス、ピアノと伴奏法をジャン・ケルネル、指揮をゾルト・ナジ、ヤーノシュ・フルスト、ファビオ・ルイーゼ、エティエンヌ・シーベンスなどに師事。

パリ国立高等音楽院在学中より、ヨーロッパを活動の拠点に、指揮者、ピアニスト、作曲家として多方面で活躍する。2005年にはパリ管弦楽団やアンサンブル・アンテルコンタンポラン等のメンバーからなる現代音楽アンサンブル「ミュルチラテラル」を創設、2014年まで音楽監督を務める。また、その間にチューリッヒ歌劇場やモンペリエ国立歌劇場でファビオ・ルイーゼ、エンリケ・マツォーラ、ロレンス・フォスター等のアシスタントを務め、イル・ド・フランス国立管弦楽団、モンペリエ国立管弦楽団、ロレーヌ国立管弦楽団、ルーマニア放送交響楽団などに客演している。2014年より日本でも指揮活動を開始し、これまでに東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック、大阪交響楽団、群馬交響楽団などと共演、2019年6月には東京オペラシティ文化財団主催「武満徹作曲賞」本選演奏会の指揮者に抜擢された。2015年より Tokyo Ensemble Factory、2019年よりアンサンブル室町のミュージック・パートナーを務める。

2020年10月には第1回デュティユー音楽祭の開幕演奏会でギャルド・レピュリケーヌ管弦楽団、2021年4月にはジュネーヴ室内管弦楽団との初共演が決まっている。また2021年4月には、ブシュラ・エル=トゥルクの新作オペラ「Woman at Point Zero」の指揮をベルギーでの世界初演を皮切りに、ヨーロッパ各地の歌劇場で上演を予定している。

これまでに120曲以上の世界初演の指揮を手がける一方、自身も作曲家としてのキャリアを歩み続けており、2023年には遠藤周作の小説「沈黙」を原作とするオペラ「パドレ」が作曲者自身の指揮によりフランスの複数の歌劇場で上演される予定である。

音楽メディアでは、これまでに「レジス・カンポ Pop-Art」(æon)をはじめ、ヴォデニチャロフの室内オペラ「雪女」(Gega New)など8枚のCDをリリースしている。また、ラジオ・フランスへのレコーディングも定期的に行っており、2012年に指揮者として参加したセバスチャン・リヴァスのラジオオペラ「幻覚の夜」はイタリア放送協会主催の国際番組コンクールで最高賞であるイタリア賞を受賞した。

社会貢献活動では、2011年3月の東日本大震災発生直後、「パリ・東日本大震災チャリティーコンサート実行委員会」を自ら結成、趣旨に賛同したフランス在住の有志音楽家からなる「ジャポネードオーケストラ」を指揮し、同年4月10日にユネスコ・パリ本部国際第一会議場にて、チャリティー演奏会を実施し、この様子はメディア等でも大きく取り上げられた。

阿部加奈子公式ホームページ : www.kanakoabe.com



Photo Credit (c) Piet Gispen

(2020年7月14日現在)